

令和3年度温室効果ガス排出量算定方法検討会（第1回）

日 時：令和4年2月2日（水）13:30～15:30

場 所：Webex（オンライン開催）

－議事次第－

1 開会

2 議事

- (1) 令和3年度温室効果ガス排出量算定方法検討会について
- (2) 2022年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について
- (3) 令和3年度温室効果ガスインベントリ品質保証ワーキンググループについて
- (4) その他

3 閉会

【配付資料】

- 資料1 令和3年度温室効果ガス排出量算定方法検討会の開催について
- 資料2-1 2022年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について（案）
- 資料2-2 エネルギー・工業プロセス分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料2-3 運輸分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料2-4 HFC等4ガス分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料2-5 農業分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料2-6 土地利用、土地利用変化及び林業（LULUCF）分野における排出・吸収量の算定方法について（案）
- 資料2-7 廃棄物分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料2-8 NMVOC分野における排出量の算定方法について（案）
- 資料3 令和3年度温室効果ガスインベントリ品質保証ワーキンググループ（QAWG）について
- 資料4 今後のスケジュールについて
- 資料5 主要排出源における排出量のトレンド及び削減対策・効果とパラメーターとの関係性について
- 参考資料1 各分科会の委員名簿
- 参考資料2 各分科会の議事概要
- 参考資料3 検討課題及び対応方針（一覧表）（案）
- 参考資料4 2020年度（令和2年度）の温室効果ガス排出量（速報値）について
- 参考資料5 アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ第18回会合（WGIA18）の結果について
- 参考資料6 地球温暖化対策計画の概要について
- 参考資料7 パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略の概要について

令和3年度温室効果ガス排出量算定方法検討会 委員名簿

長田 隆 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
本部企画戦略本部 セグメントIV理事室 室員
(農業分科会 座長)

(代理：秋山 博子 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境研究部門 気候変動緩和策研究領域
革新的循環機能開発グループ グループ長)

酒井 伸一 公益財団法人 京都高度技術研究所 理事・副所長
(廃棄物分科会 座長)

◎大聖 泰弘 学校法人 早稲田大学 名誉教授
(運輸分科会 座長)

丹下 健 国立大学法人 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授
(森林等の吸収源分科会 座長)

中根 英昭 高知県公立大学法人 高知工科大学 名誉教授
(HFC等4ガス分科会 座長)

(代理：西園 大実 国立大学法人 群馬大学 共同教育学部 教授)

南斉 規介 国立研究開発法人 国立環境研究所 国際資源持続性研究室 室長
(NMVOC分科会 座長)

本藤 祐樹 国立大学法人 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
(エネルギー・工業プロセス分科会 座長)

(代理：南斉 規介 国立研究開発法人 国立環境研究所
国際資源持続性研究室 室長)

(敬称略・五十音順 (◎は検討会座長))